

カバジタキセル療法(3週毎)

医薬品名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
デキサメタゾン注	6.6mg	30分																					
d-クロルフェニラミン注* ¹	5mg		↓																				
ファモチジン注	20mg																						
カバジタキセル注	25mg/m ²	1時間* ²	↓																				
プレドニゾロン錠	10mg/day	1日1回 朝食後	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

* 1: 前立腺肥大や緑内障の患者さんには、d-クロルフェニラミン注の代わりにエピナスチンを使用。

* 2: 速度は別途指示あり

■副作用への対応

- 悪心嘔吐、食欲不振 ----- 食事を摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
- 味覚変化 ----- 味覚変化のために食事を摂りづらい時は、味付けなどを工夫しながら食べる。
- 口内炎 ----- 予防のために食後の歯磨き、頻回(8回/日以上)のうがいをする。
- 好中球減少 ----- 感染症予防のために、外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗い・うがいを頻回(8回/日以上)に行う。
- 関節痛・筋肉痛 ----- 点滴後、関節痛や筋肉痛を感じることもある。痛みが強い場合は鎮痛剤を使うことがある。
- 爪の変形 ----- 繰り返し点滴することにより爪の変形や変色が起こることがある。清潔に保ち、強い力をかけないようにする。
- 脱毛 ----- 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。

■その他

発熱性好中球減少症の発症抑制のためにpegフィルグラステムを使用することもある。